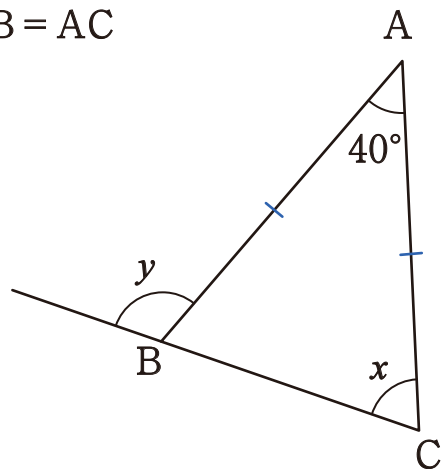
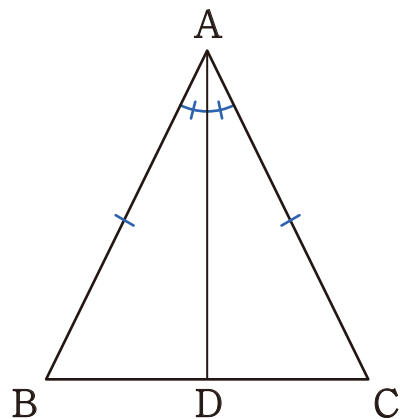


1 次の図の $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。

① $AB = AC$

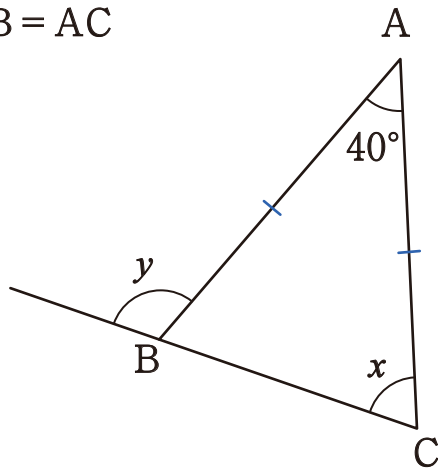


2 次の図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形ならば、頂角 A の二等分線は底辺を垂直に二等分することを証明しなさい。ここで頂角 A の二等分線と底辺との交点を D とする。



1 次の図の $\angle x$, $\angle y$ の大きさを求めなさい。

① $AB = AC$



$$\angle x = 70^\circ$$

$$\angle y = 110^\circ$$

$$\begin{aligned} \angle x &= (180^\circ - 40^\circ) \div 2 \\ &= 70^\circ \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} \angle y &= 180^\circ - 70^\circ \\ &= 110^\circ \end{aligned}$$

2 次の図で、 $\triangle ABC$ は $AB = AC$ の二等辺三角形ならば、頂角 A の二等分線は底辺を垂直に二等分することを証明しなさい。ここで頂角 A の二等分線と底辺との交点を D とする。

$\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ で、

仮定から、

$$AB = AC \quad \dots \textcircled{1}$$

AD は $\angle A$ の二等分線だから、

$$\angle BAD = \angle CAD \quad \dots \textcircled{2}$$

共通な辺だから、

$$AD = AD \quad \dots \textcircled{3}$$

①、②、③から、2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいので、

$$\triangle ABD \equiv \triangle ACD$$

合同な三角形の対応する辺だから、

$$BD = CD \quad \dots \textcircled{4}$$

合同な三角形の対応する角だから、

$$\angle ADB = \angle ADC$$

$\angle ADB + \angle ADC = 180^\circ$ だから、

$$\angle ADB = \angle ADC = 90^\circ \quad \dots \textcircled{5}$$

④、⑤から、頂角 A の二等分線は底辺を垂直に二等分する。

